

令和3年10月7日(木)に、清須市立新川小学校で「庄内川の自然環境」と「水害と防災」をテーマとした授業の支援を行いました。授業では、児童が庄内川に生息する水生生物の観察や庄内川の水質計測などを体験をすることで河川環境の大切さを学びました。また、全国で発生しているさまざまな水害について、実際に水害を経験したことがない世代である児童に、近年の大規模水害や東海豪雨の被害の様子を知ってもらい、水防災は、「事前の備え」や「自らの命は自らで守る」という意識をもった行動が重要であることを伝えました。

環境学習 ～水生生物の観察～



環境学習 ～お魚タッチ～



環境学習 ～水質計測～



防災学習～近年の大規模水害の説明～



【参加した児童：5年生94名】

★児童たちの感想

- ・川のことを詳しく教えてくれてうれしかったです。特にウナギやカメ、貝をさわられたのがうれしかったです。
- ・生き物にも触れたいし、防災や川の歴史などの勉強ができてとてもいい機会だった。
- ・カメやウナギ、オイカワ、アユなどたくさんの種類の魚を見てとても楽しかったです。また、庄内川の濁りがあるなにも減少していてすごいなと思いました。
- ・庄内川にたくさんの生き物がいて驚いた。
- ・魚をさわるのが楽しかったです。川に魚がたくさんいるのを知りました。
- ・色々なことが知れて、近くの川だけとまだまだ知らないことがあるんだなと思い、庄内川に行きたくくなりました。など

防災学習 ～『自らの命は自らで守る』～



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、消毒、検温等の対策を行い、開催しました。